

総務企画部 総務課長

山住 哲司 様

城川支所

生活福祉課長 河野 栄二

会 議 要 録

名 称	平成30年度 第2回 城川地区保健推進委員会	
事 務 局	城川支所 生活福祉課 健康推進係	
	電 話 0894-82-1115	
	F A X 0894-82-0118	
開 催 日 時 及び場所	平成31年1月 24日(金) 13:30~15:30 総合センターしろかわ	
出席者	委 員	加藤 敏子氏他保健推進員 60人中28人出席(出席率48.3%)
	その他	社会福祉士:安永 まどか(メンタルトレーナー幸田裕司代替)
	事務局	城川支所 生活福祉課 課長 河野 栄二 保健師:赤松
議事内容(要旨)	<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ</p> <p>3. 研修内容</p> <p>I こころの健康研修会</p> <p>①西予市の自殺対策の現況(赤松保健師説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の自殺者も西予市の自殺者も減少の傾向あり。 ・西予市は、合併後より、うつ病スクリーニング(こころの健康アンケート)、こころの健康研修会、ゲートキーパー研修会、高齢者(要支援者)うつ病スクリーニングの実施などを実施してきた。 ・自殺対策は、地域・社会づくりである。 <p>②「こころの健康とストレスマネジメント ～ストレスの多い日常生活を乗り切るヒント～」 愛媛県ネットワーク協会 幸田裕司先生 (代替:安永 まどか先生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いのちの電話を担当している時に感じたこと:子供は知っている言葉が少ないので命を救えることが少ない。電話より前に、 	

家族など周囲の人が変化に気づいている。

- ・ストレスが起す疾患には、心身症や自律神経失調症、適応障害などもあるが、うつ病もある。
- ・精神科医師がうつ病と診断できた人は少なく、受診した人の割合は1/4程度
- ・ストレスとうまく付き合うには、ためずに発散（相談）することが大切。
- ・少し楽になる方法へ、少しずつ考えを見直していくとよい。
「まあいいか」
- ・規則正しい食生活習慣が大事。
- ・うつ病は、早期発見・早期治療・再発防止が原則
- ・うつ病に気付くには、時々チェックリストを活用するとよい。
- ・話をよく聞き、心配しているのだという態度を示し、専門家への相談を勧める。
- ・体の健康に気をつけるとともに、こころの健康にも気をつけること。
- ・いつかの涙を光にかえての本の紹介
- ・DVを受けた子供や女性に対して「シェルター」がある。

II 平成 30 年度各種健診結果について

- ① 特定健診受診状況について…1 月末までの暫定結果
 - ・城川地区の特定健診受診者（40～74 歳までの国保加入者）は、年々減少しているが、受診率は西予市内では、毎年一番い。
- ②平成 30 年度各種健診及び申込方法について
 - ・各世帯へ配布及び受診勧奨・できる限りの回集の協力依頼。
 - ・締め切り 2/28、提出先は保健推進員さん・各公民館・生活福祉課となっている。
 - ・保健推進員宅に届いた用紙は、3/4 までに生活福祉課に提出。
 - ・1/10 に抽出しているので、その後死亡転出の方がおられるかもしれない。
 - ・施設入所者、長期不在、不明の方などおられたら、その旨わかるように返す。
 - ・市役所職員関係世帯は、一部すでに配布している世帯あり。
- ③健診内容詳細について説明
 - ・CT 検査と CR 検査はどちらかに○をつけること。
 - ・個別 1 日ドックの案内チラシの説明（要予約）
- ④その他 意見交換
特になし

備 考

